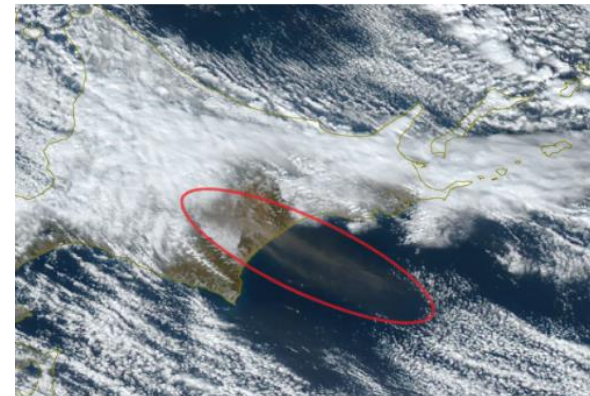
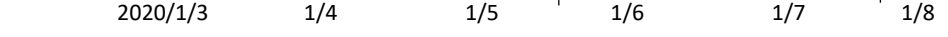
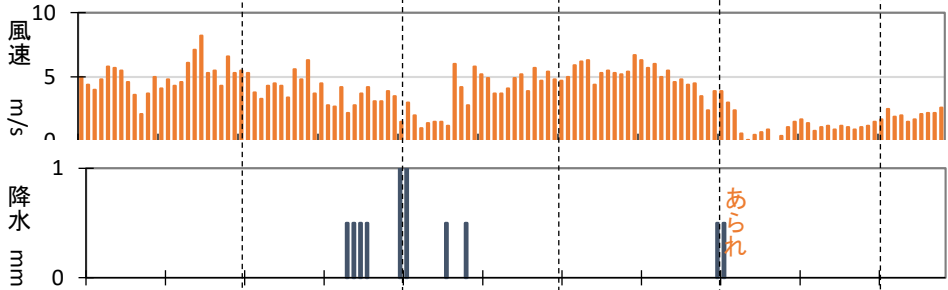
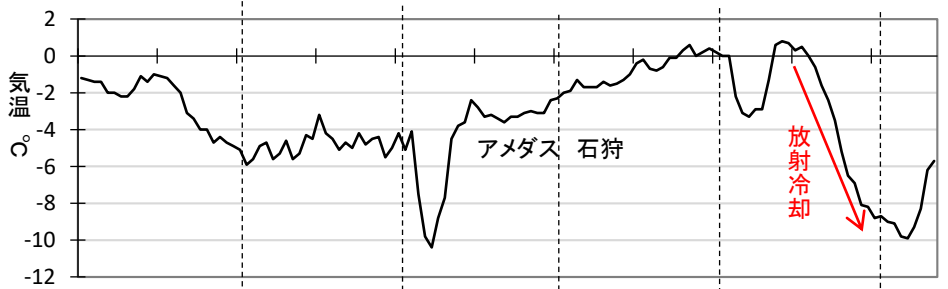
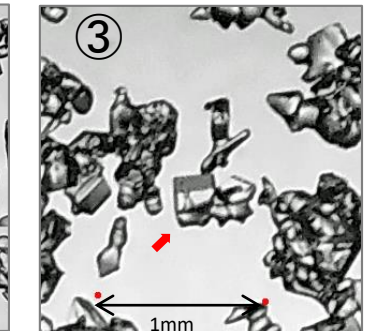
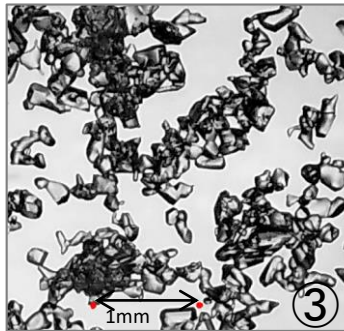


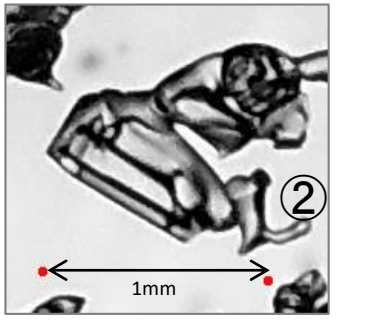
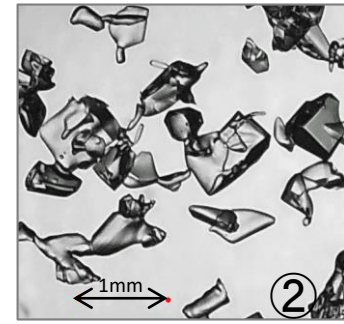
⑤: あられ層 昨夜の放射冷却でこしも成長(⇒)
 ④: 雲粒子付き降雪がこしまりに(⇒)
 ③: 雲粒子付き降雪がこしも化(⇒)
 ②: こしも+しもざらめ
 ①: しもざらめ(顕著な縦長)



北海道で砂嵐 記録的雪不足で 1/6 北海道ニュースUHB



2020/1/8 6:50 曇り -6.3°C
 表面に2cmあまりの「あられ層」あり。この冬最初の「あられ層」。
 昨日気温若干プラスに。少しとけたか？
 昨夜の観測地(屯田)は石狩ほど冷えなかった。
 1/7新聞見出し: 少雪異変 道内嘆きスキー大会延期。十勝では「ちり煙霧」。畑に積雪がないため地表面が乾燥し、強風で飛散し、視界不良で通行止め(上の衛星写真)。
 1/7道内降雪12月最少・統計開始以来。



日本海の低気圧は北上中、今後東北地方で太平洋に抜ける予報。低気圧進路の右側で気温上昇、山では降雪も(雲粒なしの結晶が降る)。太平洋に抜けると西高東低の気圧配置に。低気圧進路の左側では対流性雲から雲粒子付き降雪が。このパターンで何度も弱層を観測しているので、今後の降雪に注目している。

